

# 第3学年 道徳科学習指導案

令和3年10月15日（金）第5校時

1 主題名 法やきまりの意義 内容項目〔C 遵法精神、公德心〕

2 ねらい 法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守るとともにそのよりよい在り方について考える学習を通して、規律ある社会の実現に努める態度を育てる。

教材名 「二通の手紙」（出典：中学道徳「あすを生きる3」日本文教出版）

3 主題設定の理由

(1) ねらいや指導内容について

法やきまりは集団に秩序を与え、摩擦を最小限にするために、人間の知恵が生み出したものである。また、法やきまりを守ることにより、個人の自由や安全が保障され、社会の秩序が整うことで、安心して生活できる社会となる。中学生は、社会科（公民）をはじめ、より具体的に法やきまりの学習をしていくなかで、その重要性を知識としては理解している。しかし、自分の感情を優先する傾向から、身近な「きまり」については、「自分の欲望を制限し、仕方なく従うもの」という考えに陥りがちである。本主題をとおして、私たち一人ひとりの自由や安全は、法やきまりに支えられた社会のなかでこそ実現できることに気付かせ、社会生活の中の法やきまりについて深く理解し、進んで守り尊重しようとする主体性をもった態度を身に付けさせたい。

(2) 生徒のこれまでの学習状況及び実態について

本学級は、男子19名、女子16名の35名の学級である。男女分け隔てなく仲良く生活する明るいクラスである。授業では意欲的に挙手発言をする生徒が多いが、自分の意見を自由に発言することが苦手な生徒もいる。

事前アンケートでは「きまりは何のためにあるのだろう」という問いに対し、考えの深さについては個人差があるものの、ほぼ全員が肯定的にその意義を考えていた。しかし、学校生活では、「このくらい大丈夫だろう」という考え方で、守らなければならないきまりをおざなりにする生徒も見かける。

そこで、本時では、法やきまりの意義については一定の理解があることを前提に、他者がそれをどう捉えているのかを知る活動を行っていく。また、人間が法やきまりの意義を深く理解することの難しさと、それを尊重することの大切さを考える活動を通して、法やきまりの意義について、より多面的・多角的な理解を進めていきたい。

(3) 教材の特質や活用方法について

本教材は、動物園職員の佐々木さんが、閉園時間の数分くらい融通すればいいじゃないかという若手の職員に、元同僚の元さんの話をするとところから始まる。元さんは、動物園に入れない不憫な幼い姉弟を、二人だけで入園時間を過ぎてから入園させてしまう。その結果、二人は失踪し、ほどなく

見つかるまで騒ぎになる。元さんはその後、母親からの感謝の手紙と職場からの解雇通告という二通の手紙を受け取る、というものである。彼の行動は優しさや思いやりゆえのものであるが、家族を不幸にしかねないものであった。元さんの行動や心情を共感的に追いつつ、法やきまりに対する態度を客観的に評価することで、法やきまりの重要性に気付かせたい。また、元さんの行動について意見を交流し合い、元さんの行動から佐々木さんが伝えようとしたことを考える活動を通して、優しさや思いやりはきまりの中にもこめられているということに気付かせたい。

#### 4 学習指導過程

段階	学習活動（主な発問）	予想される生徒の反応	・指導上の留意点 ◇評価の視点
導入	<p>1 アンケートの集計結果を確認し、本時の課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">きまりは何のためにあるのだろう。</div> <p>（補助発問）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きまりを守らなければいけないことは知っているのに、なぜ守れないことがあるのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きまりが窮屈だから。</li> <li>・面倒くさいから。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの集計結果を配布する。</li> <li>・自己を見つめさせ、問題を提起する。</li> </ul>
展開	<p>2 教材を読んで話し合う。</p> <p>○教師の範読を聞き、内容を理解する。</p> <p>（補助発問）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元さんが行った規則違反は何ですか？</li> </ul> <p>（1）自分が元さんの隣で受付係をしていたとしたら、元さんの行動に賛同しますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生以下の子どもを保護者同伴でないのに、入園させたこと。</li> <li>・入園時間が過ぎているのに入園させたこと。</li> </ul> <p>〈賛同する理由〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・姉弟がかわいそうだから。</li> <li>・大丈夫だと思ったから。</li> </ul> <p>〈賛同しない理由〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規則違反だから。</li> <li>・責任をとれないから。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書をしまわせ、話し合いに集中させる。</li> <li>・登場人物と流れを整理しながら、元さんが行った規則違反を明確にする。</li> <li>・ネームプレートで全員の意思表示をさせる。</li> <li>・賛同する人の思いやりや優しさの気持ちに共感しつつ、賛同しない人の理由を取り上げる。</li> <li>・姉弟を危険にさらしたことや別の結果になっていた</li> </ul>

	<p>(補助発問)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常、処分は①戒告②減給③停職④解雇の4段階で下されます。元さんへの処分は、解雇の次に厳しい処分です。この処分についてどう思いますか。</li> </ul> <p>(2) 動物園がこの(重い)処分を科した理由は何だと思いますか。</p> <p>(3) 元さんの話から、きまりについて、佐々木さんは何を伝えようとしたのですか。</p>	<p>〈適切〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規則を破ったのだから妥当。</li> </ul> <p>〈重い〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無事だったし、姉弟を思いやっでの行動だったので、厳しいと思う。</li> </ul> <p>〈軽い〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・万が一の時のことを考えたら、厳しく処分すべき。</li> </ul> <p>・万が一の事故につながる危険な行為だから。</p> <p>・これを許せば同じことをする職員が出てきてしまうから。</p> <p>・子どもの命を守るために、他の職員にも規則を守ることを徹底してほしいから。</p> <p>・きまりの意義を深く考えなくてはいけない。</p> <p>・きまりを守ることがみんなを守ることにつながる。</p> <p>・きまりを破ることは優しさではない。</p>	<p>た可能性を考えさせ、入園させない思いやりもあることに気付かせたい。</p> <p>◇友達の多様な考えをふまえながら様々な視点から捉え、理解しようとしているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元さんへの処分について考えることで、きまりが作られた背景を考えるきっかけにしたい。</li> <li>・理由を確認する程度にし、あまり時間をかけずに次の発問につなげる。</li> </ul> <p>・タブレットを利用して、全員の考えを共有する。</p> <p>・様々な人の考えに触れる中で、きまりが作られた背景と、それを遵守することの大切さに気付かせたい。</p> <p>・導入で使ったアンケートを改めて見ることで、考えを深めるとともに、課題を焦点化する。</p> <p>・各自でタブレットに入力した後、班で話し合いをする。班でひとつのスライドを作って、発表する。</p>
<p>3 自己を見つめる。</p> <p>(4) 今までの自分を振り返ろう。きまりを守る意味についてどのように考えていましたか。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・よく考えないできまりを破ってしまったことがある。今はそういう自分が恥ずかしい。</li> <li>・きまりを守らなくてはいけないと思ってきたけど、深く考えていなか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きまりを守る意味について、今までの経験などを振り返り考えさせる。</li> </ul> <p>◇道徳的価値を自分のこととして捉え、真剣に自分</p>

	(補助発問) ・どんな経験を通して考えたことですか。 ・今の自分はそのことをどう考えますか。	った。今は、きまりは自分や周りの人を守るためにあると思うので、しっかり守っていきたい。	を振り返っている。
終末	4 教師の説話を聞く。		・生徒を預かる教師として法の遵守をどう考えているか。 ・生徒の学習活動への称賛。

### 5 他の教育活動との関連

事前指導	事前アンケートを実施し、生徒の実態を把握する。
道徳科	教材名「二通の手紙」(本時)
事後指導	学級通信での生徒の感想の掲載で、他者理解、そして自己理解を深める。
家庭との連携	学級通信で生徒の感想を掲載することや面談時に取組状況について情報共有を行う。

### 6 評価の視点

#### 【物事を多面的・多角的に考えている様子】

友達の多様な考えをふまえながら様々な視点から捉え、理解しようとしている。

#### 【道徳的価値についての理解を自分との関わりで深めている様子】

きまりを守る意味について、自分のこととして捉え、真剣に自分を振り返っている。

### 7 板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <b>きまりは何のためにあるのだろう</b> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <b>二通の手紙</b> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <b>場面絵</b>          ・保護者同伴でないのに入園          ・入園時間が過ぎての入園       </div> <p>○元さんの行動に、</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="text-align: center;">賛同する</div> <div style="flex-grow: 1; border-bottom: 1px solid black; position: relative;"> <div style="position: absolute; left: -10px; top: -5px;">←</div> <div style="position: absolute; right: -10px; top: -5px;">→</div> </div> <div style="text-align: center;">しない</div> </div>	<p>○通常処分は、①戒告②減給 ③停職④解雇の4段階で下されます。元さんへの処分は、解雇の次に厳しい処分です。この処分についてどう思いますか。</p> <div style="text-align: center;"> <p>軽い                  適切                  重い</p> </div> <p>○この処分を科した理由は？</p>	<p>○佐々木さんが伝えようとしたこと</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p>(テレビ画面)</p> </div>
---	--	---

8 備考 在籍生徒数 男子 19名 女子 16名 合計 35名

## 道徳アンケート

3年（ ）組（ ）番 名前（ ）

○きまりは何のためにあるのだろう。

きまりがある意味について具体的に考えてみよう。

